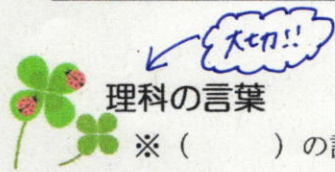


4 まとめを書こう。

がけが (しほ模様) に見えるのは、(色)、(形)、(大きさ) などがちがうつぶでできた物が、(層) になって、(積み重なっている) からです。



理科の言葉

※ () の語句は必ず暗記するようにしよう。

右の絵のように、いろいろなつぶが (1) になって重なったものを (2) という。地層は、がけの表面だけでなく、(3) にも広がっている。



- 1 層
- 2 地層
- 3 おく

3・4時目【P107～P109】

1 めあて(問題)をかこう ※では、今度は、地層の中身について調べていこう!!

地層のそれぞれの層は、どのような物でできているのだろうか。

2 P108, 109 の写真から分かることを書いてみよう。

愛知県豊田市の地層は、どろ、砂、れきといった身近なものでできている。
(いし?)

大分県豊後大野市は、火山灰のつぶでできているので、近くで火山の噴火があったと考えられる。

3 まとめを書こう。

地層のそれぞれの層は、(れき)、(砂)、(どろ)、(火山灰) などできている。地層には、主に2種類ある。1つは、(れき)、(砂)、(どろ) の層できている地層、もう1つは、(火山灰) の層できている物とがある。

教科書 P108、109 の
上の写真… (水) の働きでできた地層
下の写真… (火山) の働きでできた地層

理科の豆知識 [れき、砂、どろのちがいは?]

(れき) …つぶの大きさが2mm以上の物

(砂) …つぶの大きさが2mm未満、1/16以上の物

(どろ) …つぶの大きさが1/16未満のもの